

令和7年度 明 和 中 学 校 学 校 評 価 一 覧 表 ②

(様式2)

A：目標値＋10 B：目標値 C：目標値－10 D：－10以下

羅 針 盤			自己評価(総合) (%)	学校関係者評価	学校関係者評価委員の意見	今後へ向けての学校の考え
評 価 対 象	評 価 項 目	具体的数値項目				
Ⅰ 保護者との連携	1. 生徒の活動の様子を保護者へ連絡し、理解を得よう努めていますか。	①「学校や子どもの様子が分かる」と保護者の 80% が答えている。	B	B	・学校は、保護者との連携を大切にし、情報共有に努めているとともに信頼関係を築いているように思います。 ・学びの環境が整っていて、学校全体が落ち着いている。 ・作品等の表彰や部活動等の活躍などからも、目標をもって中学校生活を楽しんでいる生徒が多いことが分かる。	・目標値を達成しており、今後も今の取り組みを継続していく。
		②保護者の 80% が学校やPTA諸行事に1回以上参 加している。	A	A		
	2. 生徒一人一人の充実感や成就感を高める学校行事の実現に努めていますか。	③生徒の 90% が体育祭や合唱コンクール、宿泊行事等の学校行事に満足感をもっている。	B	A		
Ⅱ 確かな学力	3. 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に努めていますか。	④「授業が分かる」と生徒の 80% が答えている。	B	A	・保護者から学力面への不安の声があり、今後の指導方法や成果のわかりやすい説明が求められているように思います。 ・自分の考えを表現したり、意見交換や意見交流は、日本人は比較的苦手とされている。国際化が進む中、意見を述べるスキルは社会に出てから今以上に必須となっており、懸念の払拭に努めていければ幸いです。 ・自分の考えを表現したり、意見交流したりすることは、とても難しいです。授業の改善、問題解決をお願いします。 ・『主体的・対話的で深い学び』の指導のために先生方は日々研究し、努力、工夫をされていると思う。『興味』や『得意』が学習に結びつき、様々な助けを借りながら今季強く学ぶ生徒の育成を期待している。	・職員は、常に授業改善を行い、問題解決を行う授業実践を工夫している。しかし、生徒は、文言にある『自分の考えを表現したり、意見交流をしたりすることが苦手である』と感じていて数値が低くなったと考えられる。さらなる授業改善を行い、自分の考えを表現し、意見交流のできるできる生徒の育成に努めることが必要である。 ・生徒、保護者ともに前回より微増しているが、まだまだ低い状態である。『進路の実現に向けて』を常に教員が意識し、授業改善を行うこと、同時に、生徒の意欲を出させ、結果として学力、点数を伸ばしていくことが大きな課題である。
		⑤授業において生徒の 80% 以上が課題に対し、主体的に深く考え解決にむけ取り組んでいる	C	B		
		⑥学力向上、進路の実現に向けて学習に取り組むことができている生徒が 80% 以上である。	C	B		
		⑦学習において、ICT機器を活用することを、 80% 以上の生徒が効果的だと答えている。	A	A		
Ⅲ 豊かな心	4. いじめのない温かい人間関係作りと共に勇気と友情の育成に努めていますか。	⑧学校や学年は、悩みやいじめ等の相談に適切に対応していると 90% 以上の生徒が答えている。	B	A	・豊かな心に育成に関する取り組みや成果を、家庭にわかりやすく伝える工夫が必要です。 ・いじめや人権問題等は、学校という括りの中で永遠のテーマでしょう。一般的に我が子や身近な子が遭遇されない限り、他人事として対応しがちです。小さな目から拡大していく問題でもあり、保護者には幾多の事例を示しながら啓発していったほしい。	・目標値を達成しており、今後も今の取り組みを継続していく。
		⑨教師、保護者の 80% 以上が時や場に応じた適切な言動が育っていると答えている	B	A		
	5. 生徒は時と場に応じた適切な言動をとっていますか。	⑩生徒の 80% が、道徳の授業において自他を見つめ直すことを有意義だと感じている。	A	A		
Ⅳ 健康・体力	6. 生徒は基本的生活習慣を身に付け、健康の保持・増進に努めていますか。	⑪睡眠時間を十分に取リ、朝食を食べてきている生徒が 80% 以上である。	C	B	・基本的生活習慣は、成長期と相まって乱れやすい年代です。理屈で分かっているにあえて反する行動を選ぶケースもあると思う。ことあるごとに粘り強く説いていってください。 ・基本的生活習慣を身につけられるよう、指導をお願いします ・健康・生活面において、今後も外部講師などを利用して、生徒自らの体や命を大切にするとともに、正しい知識を得る学びの場を増やし、健康で明るい未来への意識を高めてほしい。	・1、2年生の数値は80%を超えている。しかし、3年生が受験が近づいているため80%を切っている。余裕を持った規則正しい生活を送ることができるように指導していくことが必要である。 ・部活動が終わってしまった3年生の数値が67%であり、極端に下がったのが原因である。1、2年生は85%を超えており、スポーツ（部活動）に積極的に取り組むことはできている。
		⑫感染症予防、熱中症予防等の正しい知識を学び、 90% 以上の生徒が健康な生活を心がけている。	B	A		
		⑬部活動や特技に励み、生徒の 85% が自分の力を発揮している。	C	B		
Ⅴ 安全確保施設設備	7. 学校は施設設備の安全管理を徹底していますか。	⑭学校は定期的な校内安全 点検及び緊急時の対応を適切に実施している	A	A		・目標値を達成しており、今後も今の取り組みを継続していく。
	8. 学校は交通事故や火災不審者対応危機管理、安全教育に努めていますか。	⑮学校は、交通安全教室、不審者対策訓練を実施し、生徒の安全管理の徹底に努めていると答える生徒が 80% 以上である。	A	A		
Ⅵ 進路生き方	9. 生徒たちが将来の夢や希望について考えられるようキャリア教育の実践に努めていますか。	⑯体験活動や進路学習を行ったときに親子進路相談の時などに将来の夢や希望、生き方について親と話し合いを持つ生徒が 80% 以上である。	C	B	・進路、生き方に関する親子の話し合いは、将来の夢や希望についてまで語り合うのが時代の要請なのでしょう。 ・職場体験を町内で受け入れていただいたことで、移動の安全面、地域への関心やつながりも含め良かったのではないかな。また、各事業所で多様な触手に触れ、終了体験ができたことは望ましいと考える。	・3年生の数値は、入試が近づいてきているため90%を超えている。全学年で行った三者面談の際に進路に関する話を保護者としたため、1、2年生の数値、保護者の数値も向上し、保護者の数値は、非常に高くなっている。生徒の数値を向上するには、今後も進路に関する指導を積極的に進め、保護者と話し合う機会を増やすようにしていくことが必要である。
Ⅶ 組織運営	10. 各種教育計画の評価・改善に努めていますか。	⑰ 80% 以上が前年度の行事の反省、引き継ぎを活かした質の高い教育活動が展開されている。	B	A		・目標値を達成しており、今後も今の取り組みを継続していく。
	11. 教職員の経営参画意識の高揚が図られていますか。	⑱チーム制の円滑な導入によ って、協働態勢が確立され、各分掌の目標が 80% 達成できている。	A	A		

